

7月の行事から

水泳学習

6月21日（水）から夏休み前まで、水泳学習が各学年で実施されました。

4年ぶりの水泳学習、多くの子どもたちにとって、学校のプールに入るのは、初めてです。あらかじめ着替えの場所や移動の際の約束、プールでの並び方や学習の進め方などを丁寧に確認し準備を整えた上で、初回を迎えました。

プールに到着したときには、期待感と興奮で歓声をあげていた子どもたちですが、学習が始まると静かに教師の指示を待ち、水慣れをしたり、泳力別のグループに分かれたりして、安全に学習を進めようという意識をもって取り組んでいました。

雨天や気温の上昇による中止が何回かあったものの、どの学年も予定されていた3回を無事終えることができました。これからも毎年水泳学習が実施される見通しです。安全に配慮し、計画的に指導していきます。

国際平和スピーチコンテスト（5・6年）

6月29日に、都筑区国際平和スピーチコンテストが行われました。都筑区の各小学校から代表者一名が選出され、自分にできることについてスピーチをしました。

茅ヶ崎小学校では、6年生が「持続可能な世界」を実現するため、今の自分にできることを考えたり、インターネットを用いて調べたりしてまとめたりしました。一人ひとりが今の課題と自分にできることを真剣に考え、相手に伝わるようにスピーチをしました。

6年生は、5年生にも向けたスピーチを行いました。5年生は、真剣に聞いていました。また、学校代表となった児童のスピーチは、朝会で全校児童に紹介されました。



情報モラル教室（４・５・６年）

7月13日に、4、5、6年生を対象とした「情報モラル教室」を実施しました。

体育館に集まった子どもたちに、警察の方が、携帯やスマートフォンの使い方について説明してくださいました。正しい使い方について問う問題がスクリーンに映し出され、それに子どもたちが答えたり、使い方を誤った場合の恐ろしさについて、具体的な例を挙げての説明があったりしました。まだ携帯やスマートフォンを持っていない子にとっても、参考になることがたくさんありました。

また、トラブルを防ぐのには「考える力」「思いやりの心」「強い意志」が大切だという、生活全般につながるお話もありました。この体験をもとに、子どもたちが今まで以上に自分や友達を大切にしたい行動をとることができるよう、学校として指導していきます。



学校保健委員会

6月22日に、学校保健委員会が開かれました。今回のテーマは「バリバリ！バリア！病気に負けず、体の中から免疫アップ！」でした。

はじめに、保健委員会制作の動画を視聴しました。その中では、保健委員会の子どもたちが「健康レンジャー」となり、食事のしかたには様々なタイプがあることが伝えられました。それを受け、自分の食事のしかたはどのタイプに属するのか、これから何に気を付けていったらいいのか、一人ひとりがワークシートへの書き込みをしながら考えました。

7月には、タイプ別に取り組んでいただきたいことを「ほっけんだより」と一緒に配付しました。夏休みに取り組んだ成果は表れているでしょうか。2月の学校保健委員会では、1年間を振り返ることになっています。これからも免疫アップにつながる食事を心がけていけるよう、指導していきます。

